

年 号	田 島 町 の で き ご と	世 の 中 の で き ご と
寛永20年(1643)	○ 加藤氏石見国へ移封。会津に保科正之入る。 ○ 南山五万五千石は御蔵入(天領)となり、会津藩が預り支配した。	○ 鎖国が完成した。
寛文7年(1667)	○ 田部に一里塚がつくられた。	
貞享4年(1687)	○ 南山地方、幕府直轄地となる。以降預支配、直支配を四度くりかえす。	
元禄8年(1696)	○ 松川新道完成。参勤の道とした。	
宝永元年(1704)	○ 第1回年貢米の江戸廻米。廻米停止の訴えのため江戸へ、認められず。	
享保5年(1720)	○ 下郷百姓800人、田島代官所に強訴。	
6年(1721)	○ 幕府直訴のため江戸へ。 (先登15人、後登18人)	
7年(1722)	○ 7月騒動おわった。	
宝暦12年(1762)	○ 祇園祭の道具、大名行列の用具を富くじでつくった。 ○ この頃より中付駕者 <small>とじや</small> がさかんになる。	○ (中付駕者…伝馬 <small>でんま</small> 輸送に対し、目的地まで直接または1~2回の中継ぎで輸送できた)
天明3年(1783)	○ 天明飢饉、南山一帯で餓死者2500人ほどでた。	○ 飢饉が続き、一揆や打ちこわしが多くなった。
寛政2年(1790)	○ 田島に御陣屋がたてられた。 (中町)	
天保4年(1833)	○ 大凶作があった。 ○ 同6年も不作でこれが同九年まで続いた。	
文久3年(1863)	○ 御蔵入領が会津領に編入された。	
慶応4年(1868) 明治元年	○ 戊辰戦争、西軍田島に入った。	○ 明治維新
2年(1869)	○ 若松県田島局となった。	○ 平民 <small>へいみん</small> にみょう字をつけることがゆるされた。